

2. 物 品

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中増減高		決算年度末 現 在 高
		増	減	
物置	1	0	0	1
サーバ	12	0	0	12
パソコン周辺機器	1	0	0	1
ソフトウェア	1	0	0	1
放送器材	2	0	0	2
指令装置	1	0	0	1
エアコンプレッサー	2	0	0	2
エンジンポンプ	1	0	0	1
放水器具	6	0	0	6
ホース保守用器具	11	0	0	11
空気式救助マット	1	0	0	1
発電機	3	0	0	3
はしご	7	2	0	9
油圧ジャッキ	2	0	0	2
油圧スプレッダー	1	0	0	1
マンホール救助器具	1	0	0	1
マット型空気ジャッキ	1	0	0	1
油圧切断機	2	0	0	2
救命ボート	1	0	0	1
登山器具	1	0	0	1
簡易画像探索機	1	0	0	1
エアテント	3	0	0	3
高度救助用器具	2	0	0	2
除染用器具類	2	0	0	2
血中酸素飽和度測定器	7	2	0	9
心電図伝送装置	1	0	0	1
自動式心マッサージ器	4	0	0	4
半自動式除細動器	13	2	0	15
高度救命処置用資器材	11	0	1	10
除細動器訓練用資器材	1	0	0	1
気道確保訓練用資器材	2	0	0	2
静脈注射訓練用モデル	3	0	0	3
連絡車	18	1	1	18
指令車	7	0	0	7
水槽付消防ポンプ自動車	13	0	0	13
消防ポンプ自動車	19	2	0	21
化学消防ポンプ自動車	6	1	3	4
はしご車	7	1	1	7
救助自動車	5	0	0	5
電源照明車	1	0	0	1
指揮車	5	0	0	5
支援車	1	0	0	1
査察車	12	0	0	12
積載車	16	0	0	16

区 分	前年度末 現 在 高	決算年度中増減高		決算年度末 現 在 高
		増	減	
機材車	1	0	0	1
水槽車	2	0	0	2
救急自動車	25	2	2	25
地震体験車	1	0	0	1
マイクロバス	1	0	0	1
トレーニングマシン	1	0	0	1
彫刻	1	0	0	1
絵画	1	0	0	1
合 計	251	13	8	256

備考 「決算年度末現在高」は、埼玉西部消防組物品規則第4条に規定する、取得価格が100万円以上の重要物品の数である。